第３６回　北部バレーボールまつり

競技の確認事項

競技委員長　　中村　正明

１．大会当日

①開始時刻は10時とし、追い込みとする。
②プロトコール後、揃わないチームは棄権したものとする。
③ユニフォームの番号は１～１８までとする。体育着、オリジナルTシャツなども認める。
④各試合終了後、前試合の審判が消毒・ＩＦ記録の確認後、合図を出す。審判の合図は、各チームとも１人で聞き、待機場所にいる選手を呼びに行く。次試合をする両チームが全員揃った時点からコート内で20分間の合同練習ができる。
⑤連続試合は前試合のＩＦ記録完了、消毒作業完了後10分間の休憩を設定する。（コートを使用しての練習はできない。）
⑥ボールを使用しての練習は**選手同士で行える**パス程度とする。アタック・レシーブ等は禁止。
　ただし、隣のコートが試合を行っていない場合は、その限りではない。
⑦試合の生徒役員は、空きチームの登録メンバーから４名ずつ出す。（ＩＦ記録を含む）。
⑧代理監督は当該校の教職員・部活動指導員であれば可、但し他チームと兼ねられない。
⑨プロトコール制を採用する。入退場なしでＩＦ記録席の近くでキャプテントスを行う。
（試合開始１１分前）
　公式練習後、エンドライン上に整列し、審判の合図で礼をする。開始、終了時の整列は登録選手全員とする。除菌作業終了後、速やかにコートを空ける。（ミーティング等は外で行う）
⑩コートワイピングについては、コート内の選手と**クイックモッパーを2名**置くことができる。その際が時間をかけずに行う。**（クイックモッパーは審判の許可なくコートに入ることができる。）**
（会場のモップは使用しないので、**各チームでバスタオル等を準備すること。**）
⑪エントリーされたスタッフ・選手以外はフロアーに入ることができない（練習時も同じ）。
⑫給水のためテクニカルタイムアウトを適用する（１，２セット１３点、３セット８点、３０秒）
⑬タイムアウト、セット間のみ、うちわの使用を可とする。

２．その他

①エントリー用紙は１日目のみ必ず提出すること（9時30分提出締切）。
②ラインナップシートは、毎試合、各セットごとに提出すること。
③監督、コーチ、マネージャーのワッペンは確実に左胸につけてベンチ入りすること。
④観戦・声援は行わないこと。
⑤主審・副審は、ホイッスルの上からマスクを着用すること。**（電子ホイッスルも可）**
※審判、競技委員を各チームのスタッフに依頼することもありますので、ご協力下さい。
⑥太鼓を使っての応援は禁止とする。
⑦プロートコール前の派手な声出し、円陣は控えること（コロナ感染対策）

３．競技日程

８時３０分　開門
８時４５分　コート点検
９時　　監督・役員打ち合わせ
９時２０分　第1試合のチーム練習
９時３０分　エントリー締め切り（審判によるコート確認）
９時４９分　プロートコール
１0時　　第１試合　以下追い込み

【第2試合について、前試合の審判が消毒・ＩＦ記録確認後**20分間**の合同練習を行う。その後にプロトコール】

【第3試合以降の各試合について、前試合の審判が消毒・ＩＦ記録確認後**15分間**の合同練習を行う。その後にプロトコール】

※試合間隔は熱中症対策を優先して上記の時間を変更することができる。